

平成24年行政事業レビューシート

(内閣官房)

事業名	社会保障改革検討経費		担当部局	社会保障改革担当室		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度		担当課室			企画官 中野岳史		
会計区分	一般会計		施策名					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	社会保障・税一体改革 (「社会保障・税一体改革成案」(平成23年6月30日))				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	社会保障・税一体改革について、広く国民の議論への関心と参加を促すため、各地で社会保障・税一体改革に関するシンポジウムを開催する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	社会保障・税一体改革に関するシンポジウム(名称:「社会保障・税一体改革について考える in _____」)を、開催地の地方新聞社と共催の上、下記の日程及び場所において実施。 平成23年11月27日 福岡県福岡市 平成23年12月 2日 広島県広島市 平成23年12月 3日 香川県高松市 平成23年12月 9日 北海道札幌市 平成23年12月10日 兵庫県神戸市							
実施方法	直接実施	委託・請負	補助	負担	交付	貸付	その他	
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算	-	-	49	30	-	
		補正予算	-	-	0	0	-	
		繰越し等	-	-	0	0	-	
		計	-	-	49	30	-	
	執行額	-	-	31				
執行率(%)	-	-	63%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(24年度)	
	社会保障・税一体改革に関するシンポジウムの開催を通じて、社会保障制度やその財源をめぐる現状と課題についての理解を高める(事後アンケートにおける「良く理解できた」、「理解できた」の回答を集計)。	成果実績			-	-	福岡:61.9% 広島:65.8% 香川:78.0% 北海道:69.1% 兵庫:72.0%	24年度は新聞広告掲載料のみ予算計上
		達成度	%		-	-		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	社会保障・税一体改革に関するシンポジウムを5道県開催する。	活動実績(当初見込み)		-	-	5	24年度は新聞広告掲載料のみ予算計上	
単位当たりコスト	6(百万円/1会場での開催)		算出根拠	31(百万円)/5(会場での開催)=6百万円				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	庁費	30	-	必要に応じ政府広報等の手段を活用することし、予算の見直しを行った。				
	計	30	0					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	社会保障・税一体改革は喫緊の課題であり、社会保障制度やその財源をめぐる現状と課題についての理解を得ることは、優先度が高く、また、国が実施すべき事業である。
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	一般競争入札を行っており、競争性は確保されている。費目・使途等事業目的に即し真に必要なものに限定されており、中間業者の介在など、資金の流れに複雑な点(不合理な点)もない。
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	社会保障・税一体改革について、広く国民の議論への関心と参加を促すための手段として、実効性の高い手段である(なお、様々な手段(テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、パンフレットなど)により実効性を確保していくことが必要であることから、政府広報とも連携するなどの手段を講じている。)また、活動実績は見込みどおりであるとともに、成果は一体改革の推進に活かされている。なお、同時期に類似の事業(シンポジウム形式)はない。
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		類似事業名とその所管部局・府省名	
		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>社会保障・税一体改革については、現在、国会において関連法案が審議されているところであるが、そうした状況を踏まえつつ、時宜に応じ、政府広報等他の手段との連携も視野に入れ、平成24年度予算の執行を図る。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>事業効果の検証を的確に行うべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	<p>必要に応じ政府広報等他の手段を活用することとし、予算の見直しを行った。</p>		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>関連する過去のレビューシートの事業番号</p>			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	-

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単
位:百万円)

内閣官房
31百円



【一般競争入札】

A.株式会社 電通
31百万円

社会保障・税一体改革シンポジウ
ム運営支援業務

A. 株式会社 電通			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
新聞広告	新聞広告制作費、新聞広告掲載料	25			
要員手配	シンポジウム運営支援業務に係る要員手配	2			
会場使用 造作費用	会場費、音響設備費等	2			
資料作成	資料集の作成等	1			
その他		1			
計		31	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社 電通	社会保障・税一体改革シンポジウム運営支援業務	31	1	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					